

フットプリントをどう使う？
～使用方法からアセスメント、院内での取り入れにむけて～

日本フットケア学会認定指導士
猪熊美保

日本下肢救済・足病学会での実技講習会も会を重ねるごとに、徐々に他施設での取り組みも具体的になってきています。実技講習会の中でフットプリントは、簡易的に患者の評価ができるものとして紹介されてきました。フットプリントの認知度は高まっています。しかし、実際の医療現場での普及ができていないのが現状です。そこには様々な問題が関連しているのではないかと思います。そこで今回は、フットプリントの実用的な使用方法・評価・院内での取り入れ方のアドバイスを実際に導入している諸外国をはじめ、他施設での導入状況等も含めた簡単な実技と講義を行います。

【内容】

①フットプリントの使用方法(採型の仕方)

評価から、アセスメント 担当:田中直樹 フクイ株式会社

②他施設での使用状況・取り入れ方 (諸外国での取り組み)

担当:菅家寿春 バウアーファインド

③院内での取り組み問題点・解決策(フットプリントの活用方法)

担当:猪熊美保 日本フットケア学会認定指導士